Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格				
定格	使用温度範囲	-20℃ ～ +125℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃
	電圧	AC 200 V , DC 250 V	――	――
	電流	3 A	適合ケーブル	(φ8.0～φ9.0)

性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	単位ｺﾝﾀｸﾄにDC 1Aで測定する。(MIL-C-2316)	20mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。(MIL-STD-1344 3003)	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 900Vの電圧を１分間印加する。(MIL-STD-1344 3001)	せん絡･絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	ｺﾝﾀｸﾄの挿抜力	$\phi 0.736^{0}_{-0.003}$ 鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.2N以上	○	―
	ｺﾈｸﾀの挿抜力	適合ｺﾈｸﾀで測定する。但し、ﾛｯｸ機構は除く。	挿抜力 50N以下	○	―
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。(MIL-C-5015 4.6.12.2)	単位ｺﾝﾀｸﾄの接触抵抗: 30mΩ以下	○	―
	耐振性	周波数 10～ 500 Hz,振幅 0.75mm, 加速度 98m/s^{2}で3方向各3h試験する。(MIL-STD-1344 方法2005条件Ⅱ)	①10μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	―
	耐衝撃性	加速度490m/s^2,持続時間11ms,正弦半波 3方向各3回試験する。(MIL-STD-1344 方法2004条件E)	①10 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	―
環境的性能	温度サイクル	温度 -55℃ →常温 → +125℃ →常温 時間30 →10～15 → 30 → 10～15 分 を5サイクル試験する。(MIL-C-5015 4.6.4)	①絶縁抵抗:500MΩ以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	―
	定常状態の耐湿性	温度71℃,湿度95%中に336時間放置する. (MIL-C-5015 4.6.10)	①絶縁抵抗:50MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗:500MΩ以上(乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	―
	耐腐食性	SO_2 670ppm 40℃に8時間,18～28℃に 16時間放置する。(DIN 50018)	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	―
	耐水圧性	適合コネクタをカン合した状態で 水深1mに0.5時間放置する。(JIS B 6015)	コネクタ内部に浸水が無いこと。	○	―
	耐気圧性	適合コネクタをカン合した状態で エアー圧40kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の漏れがないこと	○	―
	耐油性	適合ｺﾈｸﾀをｶﾝ合した状態で切削油を毎時0.5ﾘｯﾄﾙの割合で48時間滴下する。(JIS B 6015)	コネクタ内部に油の浸入の無きこと	○	―
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+350±10℃ で3～4秒間ｿﾙﾀﾞｰﾎﾟｯﾄ部へ当てる。	外観の変形及びｺﾝﾀｸﾄなどに著しいガタがないこと。	○	―
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10℃ で2～3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け表面は,ﾋﾟﾝﾎｰﾙ,ぬれなし はんだはじき部分などの欠点のないこと。	○	―
	塩水噴霧	濃度5%の塩水、48時間放置する。(MIL-STD-1344,方法3001 条件B)	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	―

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					

備考

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

承認	SU.OBARA	10.04.16
検図	HY.KISHI	10.04.16
担当	TH.KAMEYA	10.04.16
製図	TH.KAMEYA	10.04.16

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

HRS	製品規格表	図番	SLC4-116795-00
		製品名	HR34B-12WPK-10S
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL134-0052-0-00 △0 1/1

技書規２３１－１